

平成27年度
新潟大学歯学部同窓会学術セミナーⅢのご案内

超高齢社会に求められる歯科衛生士のキャリア

平成27年度同窓会学術セミナーⅢ「超高齢社会に求められる歯科衛生士のキャリア」のご案内をさせていただきます。

今回のセミナーは、日本歯科衛生士会会長の武井典子氏にお願いしました。武井氏には現在の歯科衛生士の置かれている状況と今後の歯科衛生士の進む方向性について、豊富な臨床・研究経験をもとにご講演していただく予定です。歯科衛生士だけでなく歯科医師の方も奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

なお、本セミナーは日本歯科衛生士会の研修 1 単位が取得できます。

日 程	平成28年 2 月 7 日(日) 10:30～12:00
形 式	講義
会 場	新潟大学歯学部講堂（2 階）
定 員	50名
参 加 費	3,000円
申し込み方法	4 ページに記載
振り込み先	受講申し込み受付票に指定の口座
締め切り	平成28年 1 月22日(金)
問い合わせ先	同窓会学術 (gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp)

※当日の申し込みはできませんのでご注意ください。

※申し込みが定員に達した場合は同窓会学術のホームページでお知らせいたします。

※自家用車で来られる方は構内か近隣の駐車場をご利用下さい（有料です）。

※キャンセルの場合、基本的に受講料の返金はありません。ただし、代理出席は可能です。受講者が変更になる場合には事前にご連絡ください。

※本セミナーは、日本歯科衛生士会の研修 1 単位（リフレッシュコース）が取得できます。

主催：新潟大学歯学部同窓会 共催：新潟県歯科衛生士会

超高齢社会に求められる歯科衛生士のキャリア

日本は、2007年に高齢化率が21.5%となり、世界でも類をみないスピードで超高齢社会に突入しました。医療の進歩や生活環境の改善により平均寿命は延伸しましたが、同時に平均寿命と健康寿命の乖離が生じ、結果として要介護者が増大しています。そこで、医療、介護、予防、生活支援及び住まいの5つの視点から、地域において包括的に支援する取り組みが進められています。今後さらに、「医療から介護へ」、「病院・施設から地域・在宅へ」への流れが加速すると予測されています。このような環境の変化にともない、歯科衛生業務は、病院、施設、地域、在宅において医療や介護に関わる多職種と連携した中で、メディカルケアプロフェSSIONALの一員として、今後ますますその専門性を発揮することが求められてきます。さらには、超高齢社会であるからこそ、介護予防やフレイルの予防に対しても、口腔衛生に留まらず、口腔機能の維持・向上などの面からも支援することが期待されてきます。

こうした状況の中、歯科衛生士としての専門性を確立して行くためには、研究的視点を持った臨床症例への対応、さらには生活者や患者の視点に立った医療技術の客観的な評価が極めて重要になります。そしてそれらを具体的に推進するためには、専門分野である『自然科学的研究』をベースに、得られた成果をより効率的に社会の中で応用するための方法論を検討していく『社会科学的研究』、さらに、生活者や患者の立場から見て十分な喜びと満足感が得られているかを客観的に評価する『人文科学的研究』、少なくともこれら3つの研究分野の視点が重要となります。これを高齢期の口腔衛生における歯科衛生研究を事例に考えてみます。まずは、カンジダ菌が多数検出されている高齢者への有効な義歯清掃法、無歯顎者への有効な口腔清掃法等、オーラルケア法に関する『自然科学的研究』が必要です。それらの研究をベースに、施設や在宅へ有効なオーラルケア法をどのように効率的に提供・啓発したらよいかの方法論の開発、またそれらが高齢者の日常や社会にどのような影響を及ぼすかの実証を行う『社会科学的研究』も重要です。さらには、施設や在宅の高齢者や家族や介護スタッフに十分な喜びと満足感が得られているかを客観的に評価する『人文科学的研究』も大切です。このように歯科衛生研究を推進するためには、多岐にわたる研究分野の視点が大切であり、またそれが歯科衛生研究の特徴でもあり魅力だと考えます。

さらに、超高齢社会において「美味しく食べ、楽しく会話して、心豊かな長寿」の実現のためには、生まれた時からの機能を含めた口腔の健康が重要です。今回のセミナーでは公益財団法人ライオン歯科衛生研究所で行ってきましたライフステージに対応した研究を紹介させて頂きながら、『超高齢社会に求められる歯科衛生士のキャリア』について皆様とともに考える機会となりましたら幸いです。

講 師：

武 井 典 子

<現 職>

公益財団法人ライオン歯科衛生研究所 研究開発室 副主席研究員 博士(歯学)、介護支援専門員
公益社団法人日本歯科衛生士会会長、日本歯科審美学会副会長、日本老年歯科医学理事、
日本口腔衛生学会理事等

<略 歴>

1980年 東京医科歯科大学歯学部附属歯科衛生士学校卒業
1980年 ライオン(株) 口腔衛生部入社
1994年 ライオン(株)退職、財団法人ライオン歯科衛生研究所入社
2001年 放送大学教養学部卒業
2005年 新潟大学大学院医歯学総合研究科修了

タイムスケジュール：

10：00 受付開始
10：30 講演開始
質疑応答 10分程度
12：00 終了予定

申し込み方法

- * セミナー申し込み方法はメール（携帯メール可）での受付のみとなります。FAXによる受付は行いません。お間違いの無いようご注意ください。
- * メールの到着順に、定員内の方には「申し込み確認票」をメールでご連絡致します。申し込み確認票に参加費の振込先及び入金期日を記載致します。入金期日までに参加費をご入金ください。期日までに入金がない場合にはキャンセルとして扱わせていただきます。
- * 定員外となった方は、自動的にキャンセル待ちとさせていただきます。定員外の場合にも、「キャンセル待ちのお知らせ」をメールにてご連絡致します。
- * 「申し込み確認票」もしくは「キャンセル待ちのお知らせ」がメール送信1週間後にも届かない場合には、何らかの問題でメールが届かないトラブルが考えられます。再度お申し込みいただきますようお願い申し上げます。

以下の必要事項を同窓会学術アドレス（gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp）にメールでご連絡ください。メールのタイトルは「同窓会学術セミナー申し込み」としていただきますようお願い申し上げます。

必要事項

氏 名：

出身大学：

何 年 卒：

住所(含郵便番号)：

電話番号：

メールアドレス：